六単塾ワークシート

目標1:　平均実施率を「80％以上」狙う！（この値が低い＝さぼっている証拠）
目標2:　平均正解率を「80％以上」狙う！（さぼるほど正解率は落ちていきます）
最終目標:　解ける講座メール数を「毎月増やす」！（100個以上を目指しましょう）

講座名:　　**実施月:**　　年　　月度

日付	種別	開始時間～終了時間	正解率		解ける講座メール数		
			実施メール数	正解メール数	フォルダ1	フォルダ2	合計
1日	小復習						
2日	通常						
3日	通常						
4日	通常						
5日	通常						
6日	通常						
7日	通常						
8日	通常						
9日	通常						
10日	小復習						
11日	通常						
12日	通常						
13日	通常						
14日	通常						
15日	通常						
16日	通常						
17日	通常						
18日	通常						
19日	小復習						
20日	通常						
21日	通常						
22日	通常						
23日	通常						
24日	通常						
25日	通常						
26日	通常						
27日	通常						
28日	大復習						
29日	通常						
30日	通常						
31日	通常						
実施日数			正解メール数				
今月の日数			実施メール数				
平均実施率		%	平均正解率	%			

取扱説明書

ワークシートは印刷か自作して手元に置きましょう。

■通常
通常学習。受信箱内の講座メール10通を解く。
講座メールは最新のものから3通飛ばしで選択する。
全問正解した講座メールは「正解」としてカウントする。
さらに「例文含めた全ての問題を2秒以内で正解」なら
フォルダ1に該当の講座メールを移動できる。

■小復習
フォルダ1内の講座メール限定で10通解く。
講座メールはランダムで選択する。
「例文含めた全ての問題を2秒以内で正解」ならば
フォルダ2に該当の講座メールを移動できる。
その他の場合は全て、受信箱に講座メールを戻す。

■大復習
フォルダ2内の講座メール限定で10通解く。
講座メールはランダムで選択する。
「例文含めた全ての問題を2秒以内で正解」ならば
フォルダ2に該当の講座メールを残すことができる。
その他の場合は全て、受信箱に講座メールを戻す。

■実施率
1日に解く予定数（講座メール10個）のうち、
実際に何個を実施できたかを表す値です。

■正解率
実施した講座メールのうち、正解した割合です。
正解率の実施数＝実施率の実施数　です。

■解ける講座メール数
フォルダ1の欄にはフォルダ1の講座メール数を記入。
フォルダ2の欄にはフォルダ2の講座メール数を記入。
合計欄には1と2の合計値を記入してください。